～　春日小は毎日が参観日　～

佐世保市立春日小学校　学校便り　No.27（平成 31 年 4 月 18 日）

春のよき日

文責（校長　白濵忠昭）

1　明日は、親（大人）同士あいさつを交わす姿を子どもたちに見せましょう。

３月末、「めざましテレビ」で、**「信号機のない横断歩道で渡る人がいる場合の車両停車率」**が県別に提示されました。第１位は、長野県で**５８．６％**でした。第２位が３９．１％、一番悪い県が０．９％でしたので、その停車率の高さは群を抜いています。その後、長野県の若い男性ドライバーがインタビューで次のように答えていました。「人が立っていたら止まります。**それが普通です。**親は安全運転思考なので、横断歩道に人がいたら止まりますし、それが隣（助手席）に座っていて**小さい時から当たり前だったので、今でも当たり前だと思います。**」ということでした。**「親の背を見て子は育つ」**と言いますが、まさに**県民あげて子どもに背中を見せた成果**だと感じました。

＜子どもたちもがんばっています＞

さて、「春のよき日」№26 でも紹介しましたように、**春日っ子のあいさつの励行**を**家庭と学校が連携して**取り組んでいるところです。今週はご家庭で**「あいさつ称賛カード」**に取り組んでいただいています。学校では、**人権・平和委員会**のメンバーが少し早く登校し、担当の先生と共に全校児童とあいさつを交わしています。**自発的な活動**で素晴らしい取組です。

明日（１９日）は参観日で、保護者が一堂に集います。是非親同士があいさつを交わす姿を子どもたちに見せていきましょう。親しい保護者とはもちろん、初めて出会う保護者ともあいさつを交わし、春日っ子に**「親の背」**を見せていきましょう。髙野ＰＴＡ会長とそんな**願いを込めて、毎回参観日を「親-親あいさつデー」と設定**しました。明日が記念すべき１回目です。よろしく願いします。

春日っ子が近い将来、**「人がいたら、進んであいさつします。それが普通です。親は礼儀正しいので、家でも近所でもあいさつしますし、それを隣で見ていて小さい時から当たり前だったので、今でも当たり前だと思います。」**と言えるように「共に」頑張りましょう。私たち大人が、春日っ子のあいさつについて、**「（できていないことに）気づく大人から、（できるように）促す大人」**へ変化していきましょう。

２　10連休で話題にしてもらいたいこと。

これは、佐世保市ＰＴＡ連合会、教育委員会、小・中校長会が連名で作成した**子育てパンフレット**です。子育ての**合言葉**は**「（身に）つきました」**です。

つ…　つたえようで！
き…　きみゅうで！
ま…　まなばしゅうで！
し…　しゃべろうで！
た…　たべさしゅうで！

文部科学省の研究成果やスポーツ庁の調査結果によると、**子どもの生活習慣**やそれに係る**保護者の適切な働きかけ**と**学力・運動能力の定着**に関係性が見られるとのこと。これを受け、**大人が家庭においてどのようなことができるのか**をまとめたものがこのパンフレットです。

今月末から１０連休が始まります。いつも以上に**親子での時間**がとれるものと予想されます。是非、そうした時間に**合言葉「つきました」**について、ご家庭で話題にされてはいかがですか。保護者の皆さんの**「語り」**に期待します。

なお、このパンフレットは先週各ご家庭に配付しています。また、春日小の「学習の手引き」は、明日配付いたします。ご活用ください。

…… 切　り　取　り ……

※　ご意見，ご感想がありましたら，子どもたちを通して，ご連絡ください。